

私たちの生活を支える 自治会活動



コロナ禍を経て、私たちの暮らしや地域を取り巻く環境は大きく変化しました。人と人とのつながりが希薄になり、自治会活動や地域での交流の機会も、以前に比べて少なくなっています。

しかし、安心して暮らせる地域づくりや、災害時の助け合い、子どもたちの見守り、地域文化の継承など、自治会活動は私たちの生活を支える大切な役割を担っています。地域コミュニティをこれからもいきいきと継続・発展させていくためには、住民の皆さん一人ひとりの参加や、誰もが気軽に関われる環境づくりが欠かせません。

本特集では、地域のつながりを深めるために、令和7年度に各自治会で取り組まれた活動やイベントをご紹介します。

東出自治会

長寿会&子ども会交流会を開催!

5月18日、東出ふれ愛公民館で「東出長寿会&東出子ども会交流会」が開催されました。

長寿会(老人会)19名と子ども会19名(子ども11名・大人8名)の皆さんが、20個のプランターへの花植えを実施されました。コロナ禍を経て地域行事が減少するなか、花植えを通じて世代を超えた交流や郷土愛を育む機会となりました。



※提供:東出自治会

長野西自治会

長野西夏祭り2025 大盛況!

7月26日、長野西自治会で「世代を超えて繋がる地域へ」をテーマに、7年ぶりとなる「長野西夏祭り2025」が開催されました。

会場では、地域に伝わる芸能「長野中村太鼓」を、子ども会の皆さんとサークル「長野中村太鼓」の皆さんが披露されました。力強い太鼓の音が響き渡り、会場は大いに盛り上がりました。久しぶりの開催となった夏祭りには多くの住民が参加し、世代を超えた交流の場となりました。

また、地域文化である太鼓の継承にもつながっています。



※提供:長野西自治会
(出典:長野西広報 通算第763号)

市自治会

秋のふれあいイベント開催!

10月12日、市公民館にて「秋のふれあいイベント」が開催されました。

スタンプラリーやジャズコンサート、ビンゴ大会など、さまざまな催しを通じて、多世代が交流する機会となりました。

また、同日には「秋のふれあいイベント絵画展」も開催されました。「夏の思い出」をテーマに、子どもたちが描いた絵が展示され、親子や祖父母と一緒に鑑賞を楽しまれる姿が多く見られました。



※提供:市自治会

沓掛自治会

生きもの観察会&スポーツゲーム・ 親睦屋食会を開催!

10月25日、大門川で「生きもの観察会」が開催されました。

このイベントは、田んぼや周辺の水路に暮らす生き物を調べることで、子どもたちが自然環境の保全について考えるきっかけとなるよう実施されたものです。

当日は、専門家の先生による解説もあり、大人から子どもまで、大門川に生息する生きものの生態について学ぶ機会となりました。

また、11月2日には草の根グラウンドで、スポーツゲームと親睦屋食会が開催されました。

スポーツゲームでは、国スポ・障スポの開催に合わせ、アーチェリー体験やポッチャ、輪投げなどが実施され、多くの住民がスポーツを通じて交流を深めました。

午後からの親睦屋食会では、普段なかなか話す機会の少ない近所の方々との交流や抽選会も行われ、参加者の皆さんが親睦を深められました。



※提供:沓掛自治会(出典:広報くづかけ11月号)